

福岡医発第1522号(地)

平成17年11月25日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 竹 嶋 康 一 郎



インフルエンザワクチン需要予測のための調査について

今シーズンにおいても、厚生労働省「インフルエンザワクチン需要検討会」の審議の参考とするため、厚生労働科学研究「インフルエンザワクチン需要調査研究班(主任研究者:三浦宣彦)」において、医療機関等を対象としたインフルエンザワクチン需要予測のための調査を行うこととなり、厚生労働省医薬食品局血液対策課長より日本医師会を通じて別紙のとおり協力依頼があり、平成17年11月24日開催の全会第23回全理事会にて協議の結果、協力することといたしました。

本調査は、平成18年度の需要検討に向けて、平成17年度シーズンの前から医療機関等に調査票を配布し、シーズン終了後(平成18年3月1日～31日)に回収するものであります。

つきましては、貴職におかれましても本件についてご了解いただき、調査対象医療機関等よりお問合せ等ございましたら、ご協力いただきますようご高配方よろしくお願い申し上げます。

なお、調査対象は無作為抽出した全国4,964の医療機関等(福岡県231機関)であり、貴会管下の調査対象医療機関等は別添のとおりですが、本年9月末日付で厚生労働省医薬食品局血液対策課並びにインフルエンザワクチン需要調査研究班より直接協力依頼がなされておりますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

担当理事 友清 明・蒲池 壽



(地Ⅲ 134)

平成17年11月17日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

インフルエンザワクチン需要予測のための調査について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成16年度インフルエンザワクチン需要予測のための調査につきましては、平成16年10月8日付（地Ⅲ 121）の文書をもってお願いいたしました。

今シーズンにおいても、厚生労働省「インフルエンザワクチン需要検討会」の審議の参考とするため、厚生労働科学研究「インフルエンザワクチン需要調査研究班（主任研究者：三浦宣彦）」において、医療機関等を対象としたインフルエンザワクチン需要予測のための調査を行うこととなりました。

本調査は、平成18年度の需要検討に向けて、平成17年度シーズンの前から医療機関等に調査票を配布し、シーズン終了後（平成18年3月1日～31日）に回収するものであります。

なお、調査対象は無作為抽出した全国4,964の医療機関等であり、既に研究班より直接調査依頼がなされております。貴会管下の調査対象医療機関等は別添のとおりであります。

つきましては、貴職におかれましても、本件についてご了知いただき、本調査にご協力いただきますようよろしくご高配の程お願い申し上げます。

平成17年 9 月末日

御担当者各位

厚生労働省医薬食品局血液対策課長

インフルエンザワクチン需要予測のための調査について（協力依頼）

厚生労働省では、インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）について、その需要をよりの確に把握し、安定供給を行うために、「インフルエンザワクチン需要検討会」を設置し、需要予測のための調査・検討を行っています。

次シーズン（平成18年度）の需要予測を行うためのデーターを作成するためには、今シーズンの調査をシーズン中に実施する必要があります。そのために、インフルエンザワクチン需要調査研究班が需要予測のための調査を実施することとしており、医療機関、老人保健施設、老人福祉施設及び児童福祉施設等のワクチン接種施設に調査票を配布し、シーズン終了後に回収いたしますので、貴施設におかれましては、本調査の趣旨を御理解いただき、何卒御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨シーズンも、ワクチン接種施設の皆様に使用本数等の調査に御回答をいただき、その集計結果をもとに、今シーズンにおけるワクチンの需要予測を行いました。

なお、都道府県等の自治体や地域医師会等より、シーズン中にワクチンに関する別の調査を依頼される場合もあるかと存じますが、それは主に、シーズン中における在庫状況を調査するためのものであり、本調査とは趣旨が異なりますので御承知おき願います。

平成17年9月末日

御担当者各位

インフルエンザワクチン需要調査研究班
主任研究者 三 浦 宜 彦

インフルエンザワクチン需要予測のための調査について（依頼）

インフルエンザワクチンは、ご承知のとおり、平成6年の予防接種法の改正でインフルエンザの予防接種が任意接種となったのを契機に、その製造量は激減いたしました。しかし、近年、インフルエンザの重症化防止として、ワクチンの効果が見直され、その需要は、特に高齢者を中心に急激に伸びております。そこで、厚生労働省では、「インフルエンザワクチン需要検討会」を設置し、インフルエンザワクチンの安定供給に努めているところです。

今般、平成18年度のインフルエンザシーズンの需要予測に向けて、平成17年度の使用状況について、シーズン開始時に調査票を配布し、シーズン終了後に回収・集計することを考えております。本調査の趣旨をご理解いただき、是非、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

調査にご協力いただけましたら、同封いたしました調査票にインフルエンザワクチンの使用時に必要事項をご記入いただき、シーズン終了後（3月1日～31日）に同調査票をご返送いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査結果については、集計結果のみを公表することとし、個別データの公表は一切致しませんので、ご迷惑をおかけすることはありません。

<調査スケジュール>

9月末	調査票の郵送
10月～2月末日 (今シーズン全期間)	接種状況調査期間
3月末日	調査票の返送期限

インフルエンザワクチン需要調査

1. 目的

次シーズン（平成 18 年度）に向けてインフルエンザワクチンの需要を把握し、需要に見合う量のワクチンを出来る限り円滑に製造・供給をする。

2. 調査方法

インフルエンザワクチンの接種時期に先駆けて無作為に抽出した医療機関、老人保健施設、老人福祉施設、児童福祉施設、ならびにその他の施設に調査依頼を行う。協力施設等においてインフルエンザワクチン接種時に調査票に必要事項を記入する。シーズン終了後にそれらの調査票を回収し、集計する。

3. 調査の位置付け

厚生労働省医薬食品局に設置されたインフルエンザワクチン需要検討会の検討結果をもとに、研究班により実施。

4. 照会先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 8 2 0 番地

埼玉県立大学保健医療福祉学部 三浦 登彦

TEL&FAX : 048 (973) 4325

e-mail : kango-d@spu.ac.jp

インフルエンザワクチン接種状況リストの記入の手引き

- ◆ この手引きを参照して、ご記入くださいますようお願いいたします。
- ◆ ご記入の際、ご不明な点等ございましたら、お尋ねください。
- ◆ インフルエンザワクチン接種状況リストが不足した場合は、ご請求ください。

(お手数でなければ、コピーにご記入いただいても結構です。)

埼玉県立大学内 インフルエンザワクチン需要調査研究班 三浦宜彦

TEL 048-973-4325

FAX 048-973-4325

e-mail kango-d@spu.ac.jp

1. 集計方法

①調査票のインフルエンザワクチン接種状況リストに、直接集計結果を記入する場合

- ・接種者1人を1行に記入する方法
- ・同日に同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者がいた場合は、1日分をまとめて1行に記入する方法
- ・同期間に同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者がいた場合は、期間分をまとめて1行に記入する方法

☆いずれの方法で記入していただいても結構です。

②コンピュータ集計の場合

コンピュータ集計をされている施設では、調査票のインフルエンザワクチン接種状況リストに転記する手間を省くため、そのまま集計データをお送りいただいてもかまいません。

その場合、できれば入力例のように、必要調査項目には漏れのないようご提出ください。

送っていただくデータは、Windowsで読める形式であれば、媒体はFD、MO、CD-R等、何でも結構です。

なお、e-mailでのご提出も受け付けておりますので、下記アドレスに送信してください。

e-mail : kango-d@spu.ac.jp

3～7ページの記入・入力例をご参照ください。

2. インフルエンザワクチン接種状況リストの記入方法

1) 接種日(期間) 接種日(期間)をご記入ください。

- ・1日の場合 : 上段に平成×年×月×日と記入し、下段は線を引くなどして消しておく。
- ・複数日の場合 : 上段に開始日を記入し、下段に終了日を記入する。

☆いずれの場合も、必要な項目はハッキリと記入し、不要な記述は消しておいてください。

2) 年齢区分

該当する年齢区分の数字1つに○をつけてください。

3) 対象者区分

該当する対象者区分の数字1つに○をつけてください。

- ・「入院患者」とは貴施設が医療機関（病院・診療所）の場合の入院患者をいいます。
- ・「施設入所者・通所者」とは老人保健施設、特別養護老人ホーム等の福祉施設、その他の施設の入所者又は通所者をいいます。
- ・「医療従事者・施設従事者」とは医療機関・施設の職員等の従事者をいいます。

4) 接種方法

該当する接種方式の数字1つに○をつけてください。

5) 人数

接種者1人を1行に記入する場合は1を、同じ条件の接種者を期間分まとめて記入する場合は、

集計した人数をご記入ください。

6) 集計用欄

同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者を、まとめて記入される場合に

*** インフルエンザワクチン接種状況リストが不足する場合は、ご請求ください。**

*** お手数でなければ、コピーにご記入いただいても結構です。**

【記入例1】接種者1人ずつ記入する場合

接種日(期間)	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成17年12月5日 平成 年 月 日	①: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	
平成17年12月5日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 ③: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	
平成17年12月5日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 ④ : 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	

【記入例2】同じ条件の接種者をまとめて記入する場合

接種日(期間)	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成17年11月10日 平成 年 月 日	①: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	//	正正
平成17年11月10日 平成17年11月20日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤ : 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	45	正正正正 正正正正 正

【記入例3】混在した方法で記入する場合

接種日（期間）	年 齢 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	対 象 者 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	接 種 方 法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成17年11月25日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 ②: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤: 65歳以上	1: 外来患者 ②: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	14	正正正
平成17年12月1日 平成17年12月5日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 ③: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	37	正正正正 正正正正
平成17年12月10日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 ③: 2回接種の2回目	/	
平成17年12月11日 平成 年 月 日	①: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	-

↑

同じ期日が続く場合は //、同上、等でも可

※注意 以下のようには記入しないようご注意ください

接種日（期間）	年 齢 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	対 象 者 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	接 種 方 法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成17年11月10日 平成 年 月 日	①: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 ④: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	5	正
平成17年11月20日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 ②: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	10	正正
平成17年12月 / 日 平成17年12月20日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 ③: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 ⑤: 65歳以上	1: 外来患者 ②: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 ④: 医療従事者・施設従事者 5: 1～4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 ③: 2回接種の2回目	35	正正正正 正正正



1つの区分の欄には2つ以上の○をつけない

【コンピュータ集計の場合の入力例】 Excelを使用した場合

※ 注意 ファイル名には、必ず貴施設名をご使用ください。

Microsoft Excel - 貴施設名

質問を入力してください

J22

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	名称	埼玉県立大学						
2	施設の分類コード	60						
3	所在地	埼玉県越谷市三野宮820						
4	TEL	048-973-4325						
5	FAX	048-973-4325						
6	E-mail	kango-d@spu.ac.jp						
7	担当者所属部署	保健医療福祉学部						
8	担当責任者	三浦宜彦						
9								

コマンド NUM

Microsoft Excel - 貴施設名

質問を入力してください

N11

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	17年度(本シーズン)ワクチン				18年度(次シーズン)ワクチン接種見込み人数							
2	準備本数		使用本数		年齢区分							
3	1ml	0.5ml	1ml	0.5ml	1歳未満	1歳-6歳	6歳-13歳	13歳-65歳	65歳以上	計		
4	120	60	114	55	0	0	3	62	65	130		
5												

コマンド NUM

Microsoft Excel - 貴施設名

質問を入力してください

11

LB

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ワクチンの在庫状況									
2	昨シーズン(16年12月末現在)			本シーズン(17年12月末現在)						
3	1			2						
4										

Sheet1 / Sheet2 / Sheet3 / Sheet4 /

コマンド

NUM

Microsoft Excel - 貴施設名

質問を入力してください

11

M18

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	No.	接種日(期間)	年齢区分	対象者区分	接種方法	人数					
2	1	10/25	4	1	1	1	接種者を1人ずつ記入				
3	2	10/27	3	1	2	3	同じ条件の接種者ごとに1日分まとめて集計				
4	3	10/27	4	1	1	5					
5	4	10/27	4	4	1	18	同じ条件の接種者ごとに一定期間まとめて集計				
6	5	11/1~12/29	3	1	1	45					
7	6	11/1~12/29	4	1	1	38	同じ条件の接種者ごとに一月分まとめて集計				
8	7	11/1~12/29	5	1	1	26					
9	8	1月	3	1	1	15					
10	9	1月	4	1	1	12					
11											

Sheet1 / Sheet2 / Sheet3 / Sheet4 /

コマンド

NUM

平成 17 年度インフルエンザワクチン需要調査

インフルエンザワクチン接種状況調査票

名 称		
施設の分類コード (表紙裏のコード表をご参照ください)		
所 在 地		都 道 市 区 府 県 町 村
連絡先	電話番号	
	F A X	
	e-mail アドレス	
担当責任者所属部署		
担 当 責 任 者 名		

- ・ 1 ページの「質問 1, 質問 2, 質問 3」は, 本調査票返送時 (シーズン終了後) にご記入ください。
- ・ 5 ページ以降の「インフルエンザワクチン接種状況リスト」は, 別添の「インフルエンザワクチン接種状況リストの記入の手引き」に従って, 本シーズン中, インフルエンザワクチンを接種する度にご記入ください。

施設の種類コード表

医療機関		コードNo.
診療所		0
開設者	国（厚生労働省）	1
	国（文部科学省）	2
	国（労働者健康福祉機構）	3
	国（その他）	4
	都道府県	5
	市町村	6
	日赤	7
	済生会	8
	北海道社会事業協会	9
	厚生連	10
	国民健康保険団体連合会	11
	全国社会保険協会連合会	12
	厚生年金事業振興団	13
	船員保険会	14
	健康保険組合及びその連合会	15
	共済組合及びその連合会	16
	国民健康保険組合	17
	公益法人	18
	医療法人	19
	学校法人	20
	社会福祉法人	21
	医療生協	22
	会社	23
	その他の法人	24
	個人	25

医療機関以外の施設		コードNo.
老人保健施設		30
老人福祉施設	特別養護老人ホーム	41
	養護老人ホーム	42
	軽費老人ホーム	43
	有料老人ホーム	44
	その他の老人福祉施設	45
児童福祉施設		50
コード0～50以外の施設		60

本調査票返送時（本シーズン終了後）に下記の質問にご回答ください。

質問 1. 17 年度（本シーズン）のワクチン準備本数、及び実際に使用した本数（実績）をご記入ください。

本シーズン実績	1mL バイアル	0.5mL バイアル・シリンジ
17 年度（本シーズン）ワクチン準備本数 〔実際に購入したワクチン）＋（市町村より 支給されたワクチン等）全て含みます。〕	本	本
17 年度（本シーズン）ワクチン使用本数	本	本

質問 2. 18 年度（次シーズン）の接種見込み人数を下記の欄にご記入ください。

年 齢 区 分	1 歳未満	人
	1 歳以上 6 歳未満	人
	6 歳以上 13 歳未満	人
	13 歳以上 65 歳未満	人
	65 歳以上	人
計		人

質問3. ワクチンの在庫状況についてお答え下さい。該当する番号に○をつけてください。

1) 昨シーズン(16年12月末現在で)

1. 接種希望(見込み)者に対して、在庫が不足した。
2. 接種希望(見込み)者に対して、在庫に余裕があった(必要以上の在庫を返品した場合も含む)。

2) 本シーズン(17年12月末現在で)

1. 接種希望(見込み)者に対して、在庫が不足した。
2. 接種希望(見込み)者に対して、在庫に余裕があった(必要以上の在庫を返品した場合も含む)。

インフルエンザワクチン接種状況リスト

- ・ 記入に当たっては別添の「インフルエンザワクチン接種状況リストの記入の手引き」をご熟読の上、本シーズン中、インフルエンザワクチンを接種する度にご記入ください。

貴施設名

／ 頁中

接種日（期間）	年 齢 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	対 象 者 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	接 種 方 法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		

貴施設名

／ 頁中

接種日（期間）	年 齢 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	対 象 者 区 分 (該当の数字1つに○をつける)	接 種 方 法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1歳未満 2 : 1歳以上～6歳未満 3 : 6歳以上～13歳未満 4 : 13歳以上～65歳未満 5 : 65歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4以外	1 : 1回接種 2 : 2回接種の1回目 3 : 2回接種の2回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1歳未満 2 : 1歳以上～6歳未満 3 : 6歳以上～13歳未満 4 : 13歳以上～65歳未満 5 : 65歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4以外	1 : 1回接種 2 : 2回接種の1回目 3 : 2回接種の2回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1歳未満 2 : 1歳以上～6歳未満 3 : 6歳以上～13歳未満 4 : 13歳以上～65歳未満 5 : 65歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4以外	1 : 1回接種 2 : 2回接種の1回目 3 : 2回接種の2回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1歳未満 2 : 1歳以上～6歳未満 3 : 6歳以上～13歳未満 4 : 13歳以上～65歳未満 5 : 65歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4以外	1 : 1回接種 2 : 2回接種の1回目 3 : 2回接種の2回目		
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1 : 1歳未満 2 : 1歳以上～6歳未満 3 : 6歳以上～13歳未満 4 : 13歳以上～65歳未満 5 : 65歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4以外	1 : 1回接種 2 : 2回接種の1回目 3 : 2回接種の2回目		

インフルエンザワクチン接種状況リストが不足する場合は、必要数をご請求ください。

請 求 先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 8 2 0 番地

埼玉県立大学保健医療福祉学部 三浦 宜彦

TEL&FAX : 0 4 8 (9 7 3) 4 3 2 5

e-mail : kango-d@spu.ac.jp

お手数でなければ、コピーにご記入頂いても結構です。

平成16年度

インフルエンザワクチン需要予測に関する研究

概要版

主任研究者

三浦 宜彦

平成17年 9月

昨年私共は皆様のご協力を得まして「インフルエンザワクチン需要予測のための調査」を実施いたしました。インフルエンザワクチンの購入本数、使用本数等を集計して次年度の需要予測を立てようという目的です。

今回昨年度の集計作業が完了し、昨シーズンのインフルエンザワクチン接種状況から今シーズンの需要量を推測いたしました。調査結果の概要版をお送りいたしますので、ご高覧ください。

また今年度も引き続き同様の調査を実施したいと思っておりますので、ぜひご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

インフルエンザワクチン需要調査研究班

主任研究者 三 浦 宜 彦

分担研究者 延 原 弘 章
大 日 康 史
渡 辺 由 美

「インフルエンザワクチンの需要に関する研究」報告書（概要版）

インフルエンザワクチン接種の実態を把握し、今後のインフルエンザワクチンの需要を予測することを目的として、都道府県を層として無作為に抽出した5,083施設を対象に平成16年度のインフルエンザワクチン接種実施状況調査を実施した結果、平成17年度のワクチン需要数は約2087万本から約2155万本と推計された。

A. 研究目的

インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」）接種の実態を把握し、今後のワクチンの需要を予測することを目的とする。

B. 研究方法

（社）日本医薬品卸業連合会の協力を得て、全国の同連合会加盟の医薬品卸売業者が15年度にワクチンを1本以上供給した医療機関、老人保健施設および福祉施設（以下医療機関等という）75,997施設の中から、都道府県を層として無作為に抽出した5,083施設（抽出率6.7%）を対象に16年度のワクチンの購入本数、使用本数、世代別接種回数別接種状況および次年度（17年度）予測接種人数を調査し、その集計結果から都道府県別に、次年度需要見込数などの推計を行った。その際、全国の値は都道府県の合計とした。

以上の演算は Windows 版 SAS Release8.02 を使用して行った。なお、本文中のワクチン本数はすべて1ml バイアル換算で表示している。

C. 研究結果

（1）回収率

回収数は1,594、回収率は31.4%であった。また、母数に対する回収率は2.1%であった。

（2）ワクチンの使用本数（推計値）

回答のあった医療機関等のワクチン使用本数を都道府県別に集計し、母数に対する回収率から全国値の推計を行ったところ、全国推計値は、約1800万本であった。

（3）世代別接種回数割合

表1は世代別接種回数別接種人数から算出

した、ワクチンの世代別接種回数割合である。

1歳未満では87.7%、1～6歳では88.2%、6～13歳では78.5%が2回接種となっており、13歳未満では2回接種が大半を占めていた。

一方、13～65歳では92.1%、65歳以上では97.7%が1回接種となっており、13歳以上ではほとんどが1回接種であった。

（4）ワクチン接種率

図1は推計接種人数からワクチン接種率を都道府県別に推定したものである。なお、接種率の算出にあたって、人口は12年国勢調査の総人口を用いた。

全国合計は26.4%で、都道府県別には鳥取県の66.4%から埼玉県16.1%であった。

図2は65歳以上のワクチン接種率を都道府県別に推計したものである。全国合計は59.7%で、都道府県別には長崎県の100.3%から山口県の32.9%であった。

（5）接種見込人数（推計値）

図3は回答のあった医療機関等の17年度の接種見込人数から、全国推計値を求めたものである。1歳未満が約30万人、1～6歳が約444万人、6～13歳が約393万人、13～65歳が約1450万人、65歳以上が約1392万人であった。

（6）需要見込本数

図4は図3の16年度の接種見込人数から需要見込本数を推計した結果である。

最大値の推計にあたっては、13歳以上については、本調査で推計した実際の接種回数割合で1回接種、2回接種を実施し、13歳未満についてはすべて2回接種を実施すると仮定し、最小

値の推計では、13歳以上についてはすべて1回接種を実施し、13歳未満についてはすべて2回接種を実施すると仮定した。

全国の需要本数の最大推計値は、1歳未満が約30万本、1～6歳が約444万本、6～13歳が約393万本、13～65歳が約782万本、65歳以上が約712万本であり、総数は約2361万本となり、最小推計値は、1歳未満が約30万本、1～6歳が約444万本、6～13歳が約393万本、13～65歳が約725万本、65歳以上が約696万本であり、総数は約2287万本となった。

D. 考 察

17年度のワクチンの需要見込数は、約2287万本から約2361万本と推計された。しかし本調査の回収率は31.4%とあまり高くないため、回答のあった医療機関等に偏りが生じている可能性は否定できない。本調査では16年度のワクチン使用本数を約1800万本と推計したが、厚生労働省によると同年度における使用量は1643万本とされており、本調査の結果は9.6%程度過大に推計している可能性がある。そこでこの分を差し引いた約3384万人（世代別人数は表2参照）を接種見込人数とすると共に、約2087万本から約2155万本を17年度のワクチンの需要見込数とした。

16年度の接種率についても同様の補正を行

うと共に、直近の16年人口推計の総人口で計算し直すと、全体では23.9%、65歳以上で48.2%と推定された。

ところで15年度は、シーズンのかなり早い段階からワクチン不足の声が聞かれたが、一転して16年度は、製造量2074万本に対して、未使用量431万本で約2割が余った。われわれの推計では、表2のとおり、15年度の接種者数が前年度の4割以上増加したのに対して、16年度は1割程度の増加にとどまったためとみられる。

本年度（17年度）については、昨年度の11%増しである3384万人が接種するものと推定している。しかし、実際のワクチン需要は、インフルエンザの流行やマスコミ報道など要因により大きく変動する可能性があることに留意する必要がある。

表1 世代別接種回数割合

	1 回接種	2 回接種	不明
1歳未満	12.3%	87.7%	0.0%
1～6 歳	11.8%	88.2%	0.0%
6～13 歳	21.5%	78.5%	0.0%
13～65 歳	92.1%	7.8%	0.0%
65 歳以上	97.7%	2.3%	0.1%
全年齢	79.8%	20.1%	0.1%

表2 世代別接種者数の推移

年齢区分	12 年度	13 年度	14 年度	15 年度	16 年度	17 年度
1歳未満	70,402	70,390	82,381	114,186	142,471	272,052
1～6歳	1,187,712	1,420,353	1,833,487	2,466,186	3,058,411	4,050,733
6～13 歳	683,266	925,020	1,367,336	2,078,688	2,617,326	3,585,291
13～65 歳	3,477,129	4,573,373	6,387,706	11,092,952	12,708,840	13,230,219
65 歳以上	3,759,939	7,656,541	9,238,089	11,681,178	11,991,675	12,703,472
総数	9,201,329	14,747,068	19,034,756	27,514,534	30,542,533	33,841,767

注：各年度とも本調査で推定した使用本数と厚生労働省が公表している使用量との比によって推定される偏りを補正している。また、17年度は予測値である。

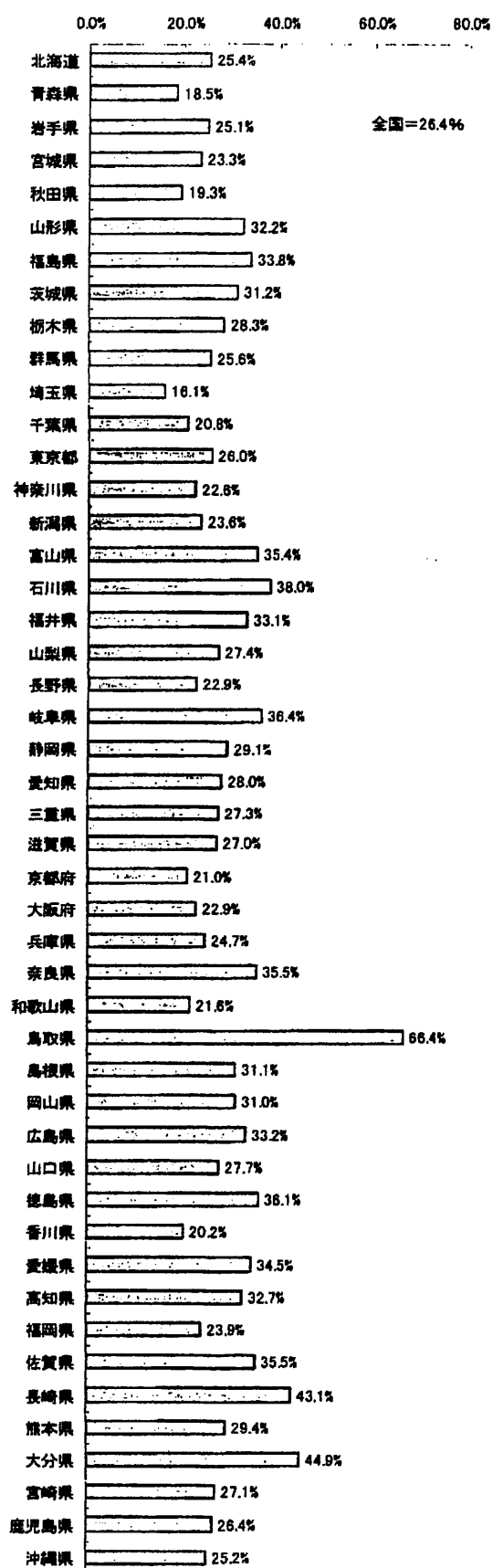


図1 都道府県別ワクチン接種率(全年齢)

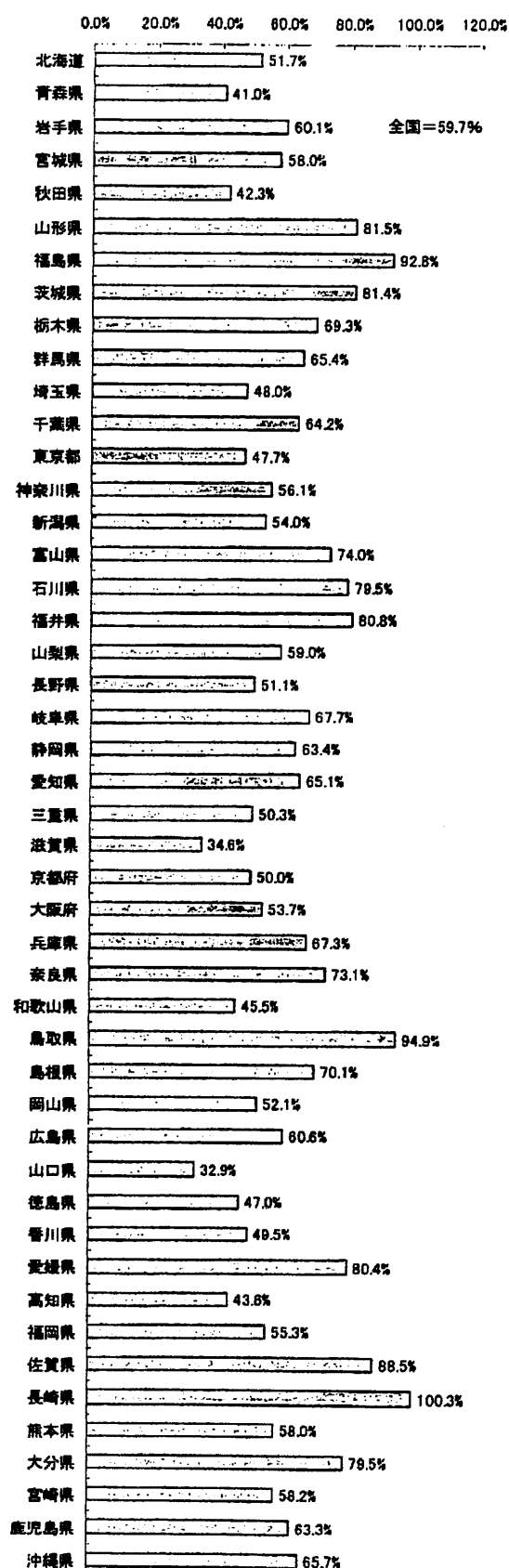


図2 都道府県別ワクチン接種率(65歳以上)

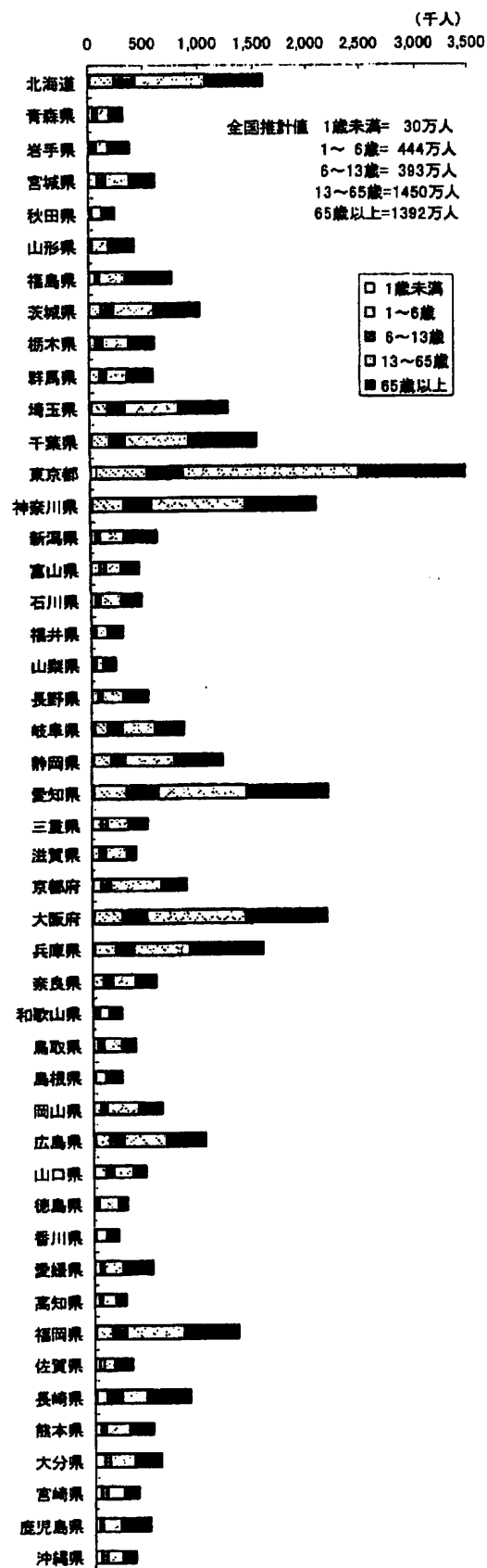


図3 都道府県別17年度接種見込人数

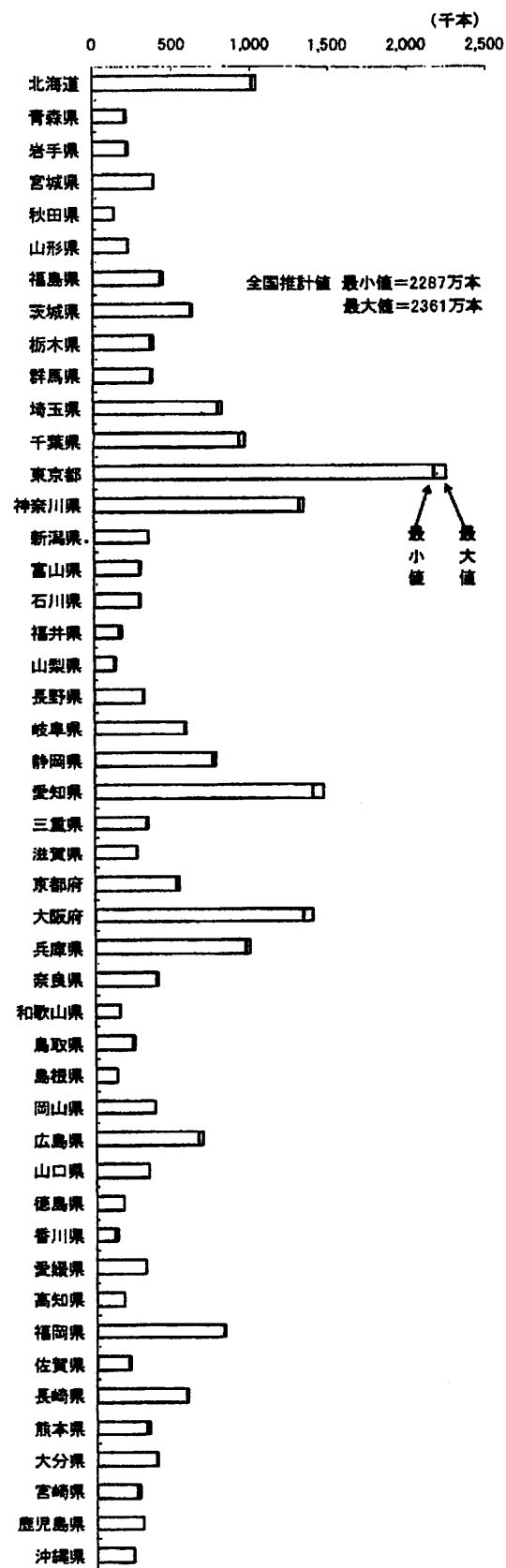


図4 都道府県別17年度需要見込本数

Pref 都道府県	集計
0 全国	4964
1 北海道	181
2 青森県	55
3 岩手県	51
4 宮城県	80
5 秋田県	40
6 山形県	49
7 福島県	74
8 茨城県	86
9 栃木県	75
10 群馬県	80
11 埼玉県	183
12 千葉県	176
13 東京都	535
14 神奈川県	287
15 新潟県	86
16 富山県	47
17 石川県	47
18 福井県	31
19 山梨県	32
20 長野県	78
21 岐阜県	76
22 静岡県	138
23 愛知県	243
24 三重県	71
25 滋賀県	48
26 京都府	122
27 大阪府	409
28 兵庫県	240
29 奈良県	57
30 和歌山県	57
31 鳥取県	29
32 島根県	35
33 岡山県	81
34 広島県	143
35 山口県	74
36 徳島県	42
37 香川県	47
38 愛媛県	70
39 高知県	35
40 福岡県	231
41 佐賀県	42
42 長崎県	81
43 熊本県	88
44 大分県	57
45 宮崎県	51
46 鹿児島県	81
47 沖縄県	43